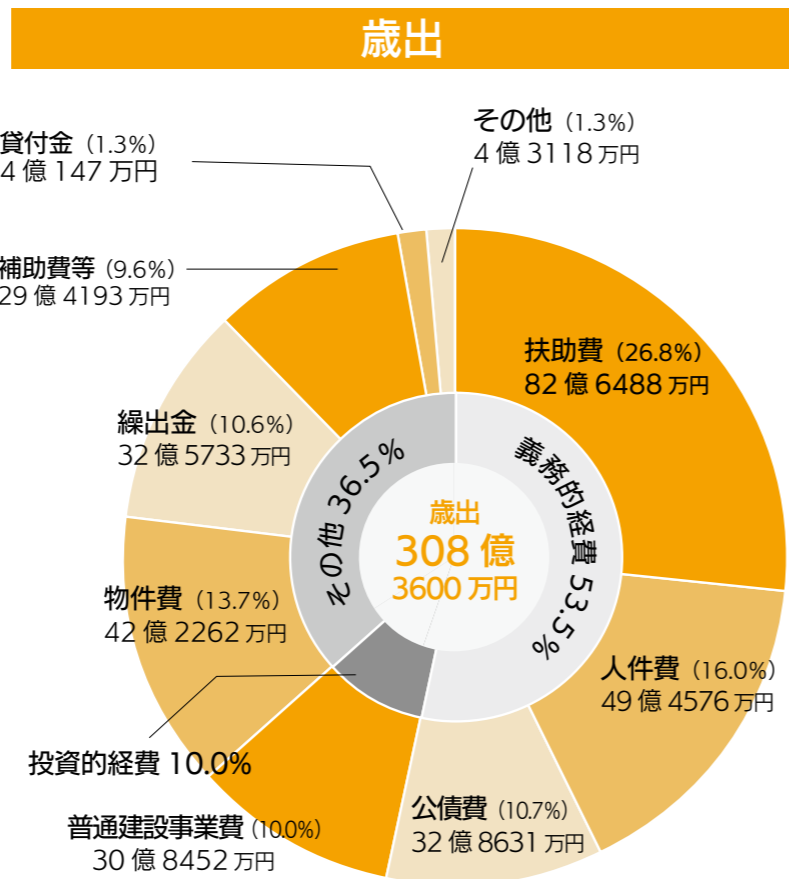


「家計」に例えたら

市の予算は、普段の生活とはかけ離れた金額なので、想像しづらいですね。そこで市の予算を10万分の1にして、1カ月の家計簿に置き換えてみました。

収入 (カッコ内は予算科目)	金額
基本給 (市税、使用料、手数料など)	80,000円
諸手当 (地方交付税など)	89,000円
親からの仕送り (国県補助金など)	106,000円
銀行からの借入 (市債)	19,000円
預金の取り崩し (繰入金)	13,000円
先月の残金 (繰越金)	2,000円
合計	309,000円

支出 (カッコ内は予算科目)	金額
食費 (人件費)	50,000円
医療費、教育費など (扶助費)	83,000円
水道光熱費、物品購入費用 (物件費)	42,000円
家や車などの修理、電気製品などの購入費用 (維持補修費、普通建設事業費)	32,000円
家族への仕送り、自治会費など (繰出金、補助費など)	62,000円
借入金の返済 (公債費)	33,000円
友達に貸すお金 (貸付金)	4,000円
雑費 (その他)	3,000円
合計	309,000円



グラフ内の用語説明

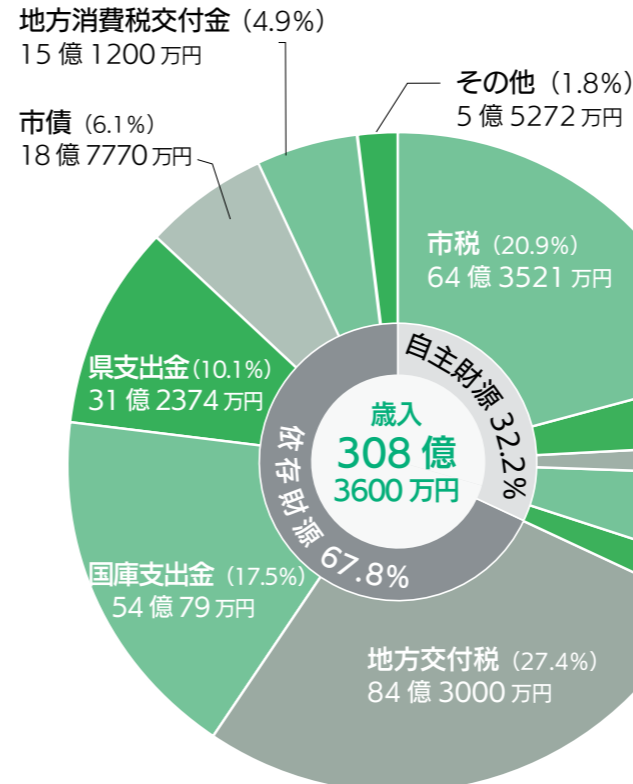
歳出

- 扶助費 高齢者や子ども、障がい者を支援するためのお金
- 公債費 市の借金を返済するためのお金
- 普通建設事業費 道路・水路や公共施設に必要なお金
- 物件費 事務費や消耗品費など消費的性質をもつ経費
- 補助費等 市が他の団体などに払う経費

歳入

- 繰入金 積立金や他の会計から繰り入れるお金
- 地方交付税 市町村の財政力に応じて国から交付されるお金
- 国庫支出金 国から交付されるお金
- 県支出金 県から交付されるお金
- 市債 市の借金

歳入



市税の内訳

市民税	29億1550万円
固定資産税	28億1590万円
市たばこ税	4億3700万円
軽自動車税	2億6350万円
その他	331万円

諸収入	3.5%	10億7552万円
使用料・手数料	1.3%	4億2420万円
繰入金	4.2%	12億9138万円
その他	2.3%	7億1274万円

令和4年度一般会計

予算 308億3600万円を計上

令和4年度の柳川市一般会計予算が3月の市議会定例会で可決・成立しました。今年度は例年と比べ、子育て支援や教育環境の整備などに予算を重点的に配分しています。予算総額は歳入、歳出いずれも308億3600万円。骨格予算として編成した前年度当初予算に比べて22億8500万円、率にして6.9%減少。6月に補正した政策予算を含めると37億8235万円、率にして10.9%の減少となりました。

【問】市財政課財政係 ☎77・8432

本文中では、前年の6月補正後予算と比較しています。

の82億6488万円。一方で人件費は、議員数や職員数の減少、退職手当組合負担金の減少などで、前年度比4192万円減の49億4576万円となっています。

また物件費は、新型コロナウイルスワクチン接種の経費が減少したため、前年度比5182万円減の42億2262万円を計上しています。普通建設事業費は、前年度に比べ、40億9811万円減の30億8452万円と大幅に減少。これは、前年度で有明ひまわりセンターや子育て支援拠点施設の整備が完了したためです。

建設事業費も約41億の大幅減

扶助費や人件費、公債費など必ず必要となる義務的経費は、前年度に比べ、2億6630万円増の164億9695万円を計上しています。扶助費は、子育て支援や障がい者支援などの経費が増加したことで、前年度に比べ1億3008万円増

市税は、前年度の収納見込みや税制改正などを勘案し、前年度に比べ8970万円増の64億3521万円を計上しています。地方交付税は前年度比1億円増の84億3000万円を計上。また、市債は、みやま市と共同で進めてきた有明ひまわりセンターや新たな子育て支援拠点施設の整備が完了したことなどから、前年度に比べ36億9830万円減の18億7770万円を計上しています。

大型事業の完了で市債は約37億減少

新型コロナ対策 市独自事業合計 2億381万円

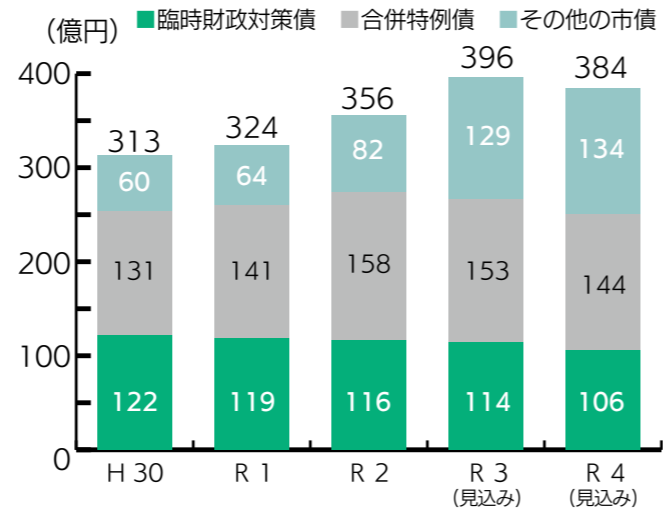
事業名	予算額	内容
柳川庁舎トイレ改修事業	1億2200万円	感染防止に配慮した衛生的なトイレに全面改修
柳川観光V字回復キャンペーン事業	2700万円	観光キャンペーンを実施して、市内経済の回復につなげる
感染拡大防止対策用物品の購入など	2084万円	消毒液や除菌装置などの感染防止用品の追加購入に備える
ホームページ更新事業	1320万円	来庁しなくても必要な情報が取得できるよう情報発信を強化
柳川宿泊応援キャンペーン事業	1000万円	クーポン発行などで市内宿泊施設の消費拡大を図る
保育所のICT化推進事業費補助金	825万円	保育士などの事務負担軽減のため保育所のICT化を支援
電子図書館事業	92万円	有明定住自立圏を構成する3市1町で電子図書館を共同運営
確定申告予約受付事業	86万円	3密を避けるため、電話による自動予約システムを構築
ワクチン接種タクシー助成	74万円	移動が困難な人に接種会場までのタクシー料金を一部助成

特別会計

特別会計は、特定の事業のために、特定の歳入、歳出を一般会計とは区別して経理する会計です。市には3つの特別会計と2つの企業会計があり、それぞれの会計の歳入歳出予算額（1万円未満四捨五入）は次のとおりです。

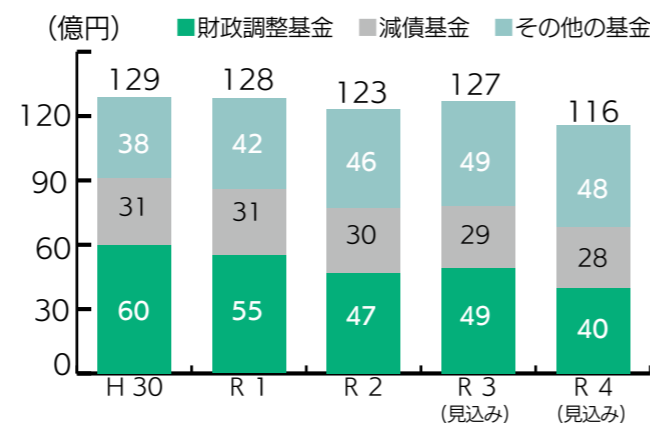
特別会計	予算額	
国民健康保険特別会計	86億3014万円	
後期高齢者医療特別会計	11億6900万円	
公共用地先行取得等特別会計	1万円	
水道事業会計 【企業会計】	収益的収入	14億7385万円
	収益的支出	13億9903万円
	資本的収入	7億5539万円
	資本的支出	10億6499万円
下水道事業会計 【企業会計】	収益的収入	7億6817万円
	収益的支出	7億5231万円
	資本的収入	4億4148万円
	資本的支出	6億3667万円

市債残高の推移(一般会計)



※令和4年度末の市債残高約384億円のうち約267億円は、交付税により補填されます。

基金の推移(一般会計)



施策の柱となる今年度の主な事業

第2次柳川市総合計画で目指す将来像「水と人とまちが輝く柳川」を実現するため、4つの政策目標に沿って進める主な事業を紹介します。



大型遊具のイメージ(提供:宮城県)

若い世代の希望を叶え、柳川の子育て、暮らしに幸せを感じる **ひとつづくり**

■親子で楽しめる公園整備 7000万円 **New**

これまで市内に無かった大型遊具を柳川むつごろうランドに設置するなど、市民から要望が多かった「子どもたちがのびのびと遊べる場所」を整備します。

■地域子育て支援拠点事業 2956万円

4月9日にオープンする新たな子育て支援拠点施設「このゆびとまれ」。子育ての楽しさを共有することで、育児不安の解消や軽減につなげるため、市が直接運営します。

水郷柳川の風情や快適さに共感し人を惹きつける **まちづくり**

■防犯カメラ設置補助金 500万円 **New**

犯罪を防止し、安全安心なまちにするため、防犯カメラを設置する行政区などに補助金を交付します。

■水郷柳河掘割地区整備事業 1億1751万円

市の玄関口の西鉄柳川駅周辺地区、観光拠点の沖端水天宮周辺地区などの拠点機能を強化。また、柳川らしい景観整備を通じたさまざまな取り組みを行い、にぎわいを創出します。



柳川の歴史・文化・風土に誇りと愛着を持つ **ふるさとづくり**

■水辺のキャンプ事業 100万円 **New**

掘割沿いにある施設や公園で、キャンプの楽しみ方、カヌーやサップの乗り方などを学ぶ場を提供します。独自の地域資源「掘割」と共存する住環境の魅力を高め、地域の活性化につなげます。

■市民文化会館自主事業実行委員会補助金 1000万円

有名アーティストをはじめとした鑑賞事業などを実施します。また、今年は詩聖北原白秋没後80年。改めて功績を称える事業を予定しています。

柳川の地域資源や産物を誇れる **しごとづくり**

■漁港機能保全事業 5010万円 **New**

中島漁港の浚渫工事を実施します。浚渫によって、漁船が港に出入りする時間の制約を緩和します。

■高収益型園芸産地育成事業補助金 1億9193万円

園芸農業生産額の増大などを図るため、先進技術の導入や省力機械などの整備に補助金を交付。収益が高く活力ある園芸産地を育成します。

